

科目ナンバー	PSY-3-007-sn			科目名	心理学研究法I		
教員名	勝又 結菜			開講年度学期	2020年度 前期	単位数	2
概要	心理学とは、形が見えない「こころ」を、どのように捉え、理解するかに取り組んできた学問である。心をとらえるために、様々な研究法が考えだされてきたが、本授業ではその中でも質的研究法について学ぶ。質的研究法とは、個別の体験や語りをもとに、ある現象やプロセスをボトムアップに見出し、当該事象についての仮説を生成する研究法である。その人が生きる世界、文脈、ものの見え方、考え方をじっくり検討することで、新たな発見を得ることができる。授業ではグループ活動を主とし、インタビューをもとに、質的研究の一連のプロセスを体験的に学ぶ。						
到達目標	・研究に必要な基礎的知識・技能(研究全体のデザイン構成、文献検索の方法、研究法、調査論文の書き方など)を身につける。 ・質的研究法(主にカテゴリ分析)について、実際にインタビューを行い、データを収集・分析するなど、一連の流れを体験的に学ぶ。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識		自己を理解する力		伝え合う力		分析し、思考する力	
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行する力	
グローバル・マインド		主体性		関係を構築する力		実践的スキル	
教授法及び課題のフィードバック方法	講義に加えて、実際に研究に取り組む実習を行います。 講義ではスライドと配布資料を用い、基本的な研究に関する知識の解説とワークを行います。実習では、3～4人のグループに分かれて協力しながら、自分たちの関心に従って問いを立て、データを収集・分析し、結果を発表します。教員や他グループの学生から意見を得た上で、調査研究の形式に従い、個人で最終レポートを記述します。そのため、授業外で、インタビューをしたり、分析をしたり、グループで話し合ったりする必要があります。協力的な姿勢で取り組むことを求めます。						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング			課題解決型学修		○
受講条件 前提科目	担当教官による選抜が行われます。原則として来年度心理人間文化コースの心理のゼミを希望している2年生が履修できます(ただし、3年生以上で心理のゼミに所属し、以前この科目を履修していない学生も履修可能です)。また、実習中心の授業のため、履修人数を制限する可能性があります。人数に余裕がある場合には、他コースの学生も参加可能です。						
アセスメントポリシー及び評価方法	研究興味レポート(10%)、グループの研究計画書(10%)、グループ発表(40%)、個人での最終レポート(40%)で評価します。						
教材	授業中に適宜配布します。						
参考図書	能智正博(2011)質的研究法 東京大学出版会						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	イントロダクション:心理学における研究(シラバス授業) 授業概要やスケジュールの説明を行う。また、心理学研究の歴史や種類について概説する。						
授業外学修内容	授業のレジュメを用いて、キーワードの理解を中心に、授業の内容について復習する。					時間数	1
2週目							
授業学修内容	研究法(1)研究興味を探る 自分の研究興味を探り、どのように研究をデザインしていくかについて学ぶ。						
授業外学修内容	自分の興味に沿った論文を1本調べてきて読む。					時間数	2
3週目							
授業学修内容	研究法(2)質的研究法とは何か 本授業で扱う質的研究法について概説する。						
授業外学修内容	授業のレジュメを用いて、キーワードの理解を中心に、授業の内容について復習する。					時間数	1
4週目							
	研究法(3)インタビュー概説						

授業学修内容	調査インタビューの方法について概説し、実践する。		
授業外学修内容	授業のレジュメを用いて、キーワードの理解を中心に、授業の内容について復習する。	時間数	1
5週目			
授業学修内容	研究実習(1)研究テーマを考える グループで行うインタビュー調査のテーマと対象者について話し合う。		
授業外学修内容	グループで行うインタビュー調査のテーマと対象者について、各グループでレジュメにまとめる。また、予備調査と本調査について、可能性のある対象者を検討する。	時間数	2
6週目			
授業学修内容	研究実習(2)研究をデザインする グループで行う第1回目インタビューのインタビューガイドを作成し、インタビュー時の役割分担を行う。		
授業外学修内容	予備調査のインタビューを実施し、インタビューガイドを精査する。	時間数	5
7週目			
授業学修内容	研究実習(3)インタビューをする インタビューを実施し、トランスクリプトを作成する方法を学ぶ。		
授業外学修内容	本調査第1回目のインタビューを実施し、録音データからトランスクリプトを作成する。また、どのようなことが語られたかについてレジュメにまとめる。	時間数	6
8週目			
授業学修内容	研究実習(4)中間発表 第1回のインタビュー結果について発表を行う。さらなる調査の可能性について意見をもらったうえで、第2回のインタビューガイドを作成する。		
授業外学修内容	第2回インタビューのインタビューガイドを作成し、インタビューの計画を立てる。順次第2回インタビューを実施し、トランスクリプトを作成する。	時間数	4
9週目			
授業学修内容	研究実習(5)ラベルをつける カテゴリ分析について概説する。カテゴリ分析の第一歩であるラベルのつけ方について体験的に学ぶ。		
授業外学修内容	第2回インタビューを実施し、トランスクリプトを作成する。	時間数	4
10週目			
授業学修内容	研究実習(6)データに慣れ親しむ グループで得た2回分のインタビューデータをよく読み、ラベルをつける。		
授業外学修内容	次回のカテゴリ化のための準備をする。	時間数	2
11週目			
授業学修内容	研究実習(7)カテゴリ化する ラベルをまとめてカテゴリ化する方法と、概念図のまとめ方について学ぶ。		
授業外学修内容	グループでカテゴリを作成し、暫定版の概念図を作成する。	時間数	6
12週目			
授業学修内容	研究実習(8)意見をもらう 暫定版の概念図を発表し、意見をもらい、概念図を精査する。		
授業外学修内容	授業で得た意見をもとに、概念図を再度精査する。	時間数	5
13週目			
授業学修内容	研究実習(9)質的研究のまとめ方 質的研究をレポートや論文の形にまとめる方法を学ぶ。		
授業外学修内容	最終発表に向けて、発表準備を行う。	時間数	3
14週目			
授業学修内容	研究実習(10)最終発表①		

	インタビュー調査の結果について最終発表を行う。				
授業外学修内容	最終発表に向けて、発表準備を行う。			時間数	3
15週目					
授業学修内容	研究実習(11)最終発表②、まとめ インタビュー調査の結果について最終発表を行う。また、授業を振り返り、最終レポートの提出方法について指示する。				
授業外学修内容	最終レポートを作成し、提出する。			時間数	5
上記の授業外学修時間の合計				50	
その他に必要な自習時間				40	
Number	PSY-3-007-sn	Subject	Research Methods in Psychology I		
Name	勝又 結菜(Katsumata Yuina)	Year and Semester	First semester for 2020	Credits	2
Course Outline	Psychology is a academic field to grasp and understand human's mind. There are multiple research methods for psychology. Among them, qualitative research usually aims at discovering original process and hypothesis of the specific phenomenon, based on the individual stories and experiences. In this course, we'll learn a series of a qualitative research method through group works.				